

自然観察NOW

NO : 17

野幌森林公園自然情報

発行 : 2017年2月9日

北海道ボランティア・レンジャー協議会

維管束の話

葉痕の中に維管束痕が見られるよ

オニグルミの維管束痕



左の写真は、オニグルミの葉痕です。おサルさんに見えたり、ヒツジさんに見えたり、可愛く見えます。目や口があいくるしく見えます。この目や口に当たるところが維管束の痕跡です。維管束痕といいます。この写真から維管束痕を除いた様子を想像して下さい。維管束痕によってアクセントづけられ表情が楽しくなっているのが分かります。葉痕には維管束痕が必ずあるのですが、目立たず、見つけにくいものもあります。

冬の森で維管束痕を追い求めてみましょう。美しさ発見、自然の造形美に魅せられるでしょう。そして、ムシメガネ一つで自然を見る視野が広がります。自然観察にはムシメガネ必携です。

タラノキの維管束痕



オヒョウの維管束痕



ムシメガネ
維管束痕

ドングリの維管束痕

ミズナラのドングリにも維管束痕が見られるよ。ドングリのへその部分、円周状に並んでいます。ここから葉で作られた養分が運び込まれていたのです。クヌギのドングリの維管束痕を探しました。ムシメガネで探したが明瞭ではありませんでした。トチノキの実の維管束痕も探したのですが、見つけられませんでした。絶対にあるはずですが、明瞭でないものもあるのですね。

ドングリの維管束痕

